25,26代向け 本番機の取り扱いについて

4.25 MTG

目次

【前半】

- 桁の扱い
- ・桁保持
- ・工作機械の扱い

【後半】

・作業中のミス,本番機に傷つけた時の対応

目次

【前半】

- ・桁の扱い
- ・桁保持
- ・工作機械の扱い

【後半】

・作業中のミス,本番機に傷つけた時の対応

桁の扱い

- ・アクセサリー等 **例) 時計,ネックレス,指輪,ネイル,上着のファスナー,フード...** おしゃれは自由ですが、、 原則作業中は外す ムリなら絶対に桁に触れない,近づかない
- ・桁をたたかないクラックの確認等、必要性がある時のみ例外
- ・工具,部品等を渡す際は、<u>必ず桁の下から</u>

桁の扱い[運搬時]

- ・部屋の出入りや曲がり角では、必ず声がけを行う 「桁出ます」「桁入ります」「桁通ります」
- ・桁は必ず、2人1組で両手で持ち、周辺の安全確認係を1人配置する
- 桁の内側に手を入れて運ばない
 - 理由① 両手で持てない→桁を落とす可能性がある
 - 理由②爪が桁の内側に傷をつける可能性がある

桁保持

・馬を踏んで、両手で押さえる

- ・馬の向きを必ず確認
- ・交代の際は必ず代役を見つけてから
- ・桁を下ろす時,上げる時は、指示があるまで<u>桁に馬を添わせる</u> 馬上部の角が機体にぶつかる可能性を排除

工作機械の扱い

- 〇バンドソウ,ベルサン,ボール盤,リューター,インパクト
 - ・手袋をつけた状態,ひらひらした服装で回転機械を使用しない

例) ボール盤

- ・使用前に必ずテーブル,ドリルが固定されているか確認
- ・必ずクランプを使用する

【前半のまとめ】

以上を<u>25,26代全員が理解</u>し、 27代に伝えなければ<u>怪我人,サイリが増えるだけ</u>

あなたが思っているよりよっぽど危険で、 デリケートなモノを扱っています。

常に頭を働かせて、リスクヘッジしてください。

目次

【前半】

- 桁の扱い
- ・桁保持
- ・工作機械の扱い

【後半】

・作業中のミス,本番機に傷つけた時の対応

「作業中にミスしてしまった、、」

- ・機体にぶつかった
- ・作った部品の精度がいまいちだった
- ・部品を落とした
- →①サイリしなきゃダメそう
 - ②大丈夫そう
 - ③自分では判断できない

いずれの場合でも班長陣への報告義務があります

「怒られるかも」

- ・ミスの責任を負わせることはない(分析,反省,改善はしてね)
 - →勇気が出なければ、まずは同期に相談
 - 一緒に怒られてくれる人を探す

- 今からじゃサイリが間に合わないんじゃないか
 - →機体の破損を知らずに飛ばす方が危険 Pの命を預かっている自覚を持ってください

事例:桁の損傷



事例:フライト後



【後半のまとめ】

・モヤモヤしたまま飛ばすのは嫌じゃない?

・ミスを共有していれば、適切な処置がとれる

・25,26代の中で無理なら、 27代は25,26代には報告してくれない

(総括)

27代が入ってきたときの為に

ミスの大小関係なく報告し合える 環境づくりをしてきましょう